

HIDAKA

2013 No.112

日高

ゴルフ場を開放



HIDAKA

2013 NO.112

目次

日高CCの樹木管理	
……………一般財団法人 日本緑化センター 企画広報部長 瀧 邦夫	2
羽ばたく子どもたち……………社会福祉法人同仁学園 理事長 関根 美智子	6
同仁学院と日高……………理事長 高橋 正孝	7
今年の目標はバンカーコンディションの改善……………課長 本田 豊	8
ひらかれた「日高」	
□コース開放……………	10
□ホームページリニューアルのお知らせ……………	11
□チャリティゴルフ大会開催……………	11
□日高市チャリティゴルフ大会開催……………	11
お知らせ ……………	12
競技報告	
□平成25年度関東倶楽部対抗について……………	15
□平成25年度関東女子倶楽部対抗について……………	15
□グランドシニア大会の開催について……………	16
□ホール・イン・ワン……………	16
□競技成績と入賞者……………	17
□クラブ記録……………	22
会員のご紹介 ……………	23
理事会議事録	
□理事会議事録（平成24年11月23日）……………	28
□理事会議事録（平成25年2月11日）……………	28
委員会議事録	
□キャディ委員会（平成24年12月23日）……………	30
□キャディ委員会（平成25年4月28日）……………	30
□ハンディキャップ委員会（平成25年1月13日）……………	30
□ハンディキャップ委員会（平成25年4月21日）……………	30
□競技・ルール委員会（平成25年1月20日）……………	31
□競技・ルール委員会（平成25年2月10日）……………	31
□競技・ルール委員会（平成25年4月14日）……………	31
□コース委員会（平成25年1月27日）……………	32
□コース委員会（平成25年4月7日）……………	32
□エチケット・フェローシップ・ハウス委員会（平成24年11月18日）……………	32
□エチケット・フェローシップ・ハウス委員会（平成25年2月3日）……………	33
□エチケット・フェローシップ・ハウス委員会（平成25年1月6日）……………	33
□エチケット・フェローシップ・ハウス委員会（平成25年5月5日）……………	33

写真

表紙……………	西7番ホール
裏表紙……………	南9番ホール

日高CCの樹木管理

一般財団法人
日本緑化センター
企画広報部長
瀧 邦夫



1. 日高 CC における樹木・樹林の維持管理

① マツ類の本数とマツ枯れ被害

「ゴルフ場の生きものアンケート調査」¹⁾によると、全国のゴルフ場（以下、GCとする）には、201種の樹木が植えられ、内訳は針葉樹40種、常緑広葉樹54種、落葉広葉樹98種、その他9種となる（489GCの回答）。一番多く植えられていると考えられている樹種は、アカマツ・クロマツである。329GCの回答によると、GCにはおよそ427万本のマツ類が植栽されており、そのうちアカマツは約227万本（53.2%）、クロマツは約126万本（29.4%）を占めている。1GC当たりマツ類の平均植栽本数は12,980本、アカマツの平均は6,911本、クロマツは3,822本となる。

日高CCにはアカマツ・クロマツ3,816本、ヒノキ2,970本、スギ790本が植えられている（平成24年12月末）。マツ類はマツノザイセンチュウをマツノマダラカミキリが媒介するマツ材線虫病という北米からの侵入病害により枯死する状況が続いている。日高CCで薬剤の予防散布を再開した平成19年以降の状況を見ると、マツ枯れ本数は、平成21年25本、22年7本、23年35本、24年20本と推移している。

マツ材線虫病を抑えるには、予防散布（カミキリが飛来してくる6～8月の前に健全なマツに薬剤散布する）と伐倒駆除（前年に樹木内に産卵されたカミキリが翌年の6月以降に成虫となり羽化脱出する前に伐倒し、くん蒸処理などを行う）を徹底しなければならない。

平均被害本数22本をマツ類総本数3,816本で割ると0.6%となり、これは微害レベル（被害本数率1%未満）といえる。日高CCでは予防散布、樹幹注入、伐倒駆除のような防除対策を着実に実行している結果が、マツ枯れを微害レベルに抑えていることに現れている。

② 樹木管理の特徴

日高CCでは、コース内にある樹木の除伐と剪定を実施している。

最近5年間のコース内樹木の除伐をみると、マツ類515本（年平均103本）、ヒノキ408本（同136本）、スギ144本（同48本）となり、上述したようにこれら3樹種は多く植栽されている順に、除伐本数も対応している（図1）。除伐は、本来、スギやヒノキなど造林した樹種以外の侵入してきた広葉樹を伐採するもの。日高CCでは、主に樹木の樹冠が触れ合い、樹林の林冠がかなり重なり合って日光が差し込みにくくなっている（うっ閉という）箇所について、樹木の生育に伴い本数密度を調整し、樹木1本々々の樹冠幅の伸長を促し、幹の太いしっかりした樹木に育てることを目的としている。中には、コース林縁で落葉が集まり、打ったボールを見つげにくくしている所もあり、ロストボールを減らし、プレーのスピードアップを図ることから、近くにある落葉高木を伐採することもある。

除伐した樹木の裸地化している箇所には、原則として張芝を行う。除伐の直後と張芝して1年後の状態を比べると、芝生が順調に生育していることがわかる（写真1）。

さらに、平成22年からはコース内樹木の剪定を始めている。剪定は混みすぎた枝を減らし、芝草への採光を促すことと風通しを良くすることで、樹木の病虫害を抑える効果もある（写真2）。

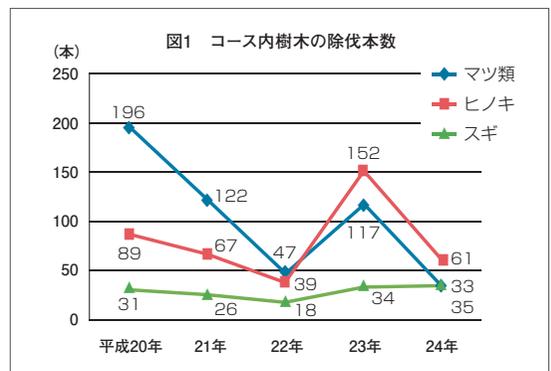




写真1 2012年3月、除伐時(上)、2013年5月、張芝1年後の生育状況(下)



写真2 樹木の剪定により開かれた林冠部



写真3 東No.5のうっ閉が進む林冠部

③樹林密度と樹木の健全度

平成25年4月27日に東コースNo.5、東コースNo.7とNo.8の間、南コースNo.9と東コースNo.9の間にある樹林の密度を調査した(表1)。

表1 3調査地点の樹林密度

調査地点	調査面積	植栽本数	平均樹高	平均幹周	形状比	1ha換算
	(㎡)	(本)	(m)	(cm)		本数(本)
①東No.5	500	34	17.4	38.9	46.6	680
②東No.7とNo.8	1,050	40	13.3	44.7	30.5	381
③南No.9と東No.9	1,050	38	13.6	37.7	37.7	362

1ha換算の樹木本数でみると、地点②と③はほぼ同じで、地点①の密度が幾分高い。測定した胸高直径と樹高の比を求めたものが、形状比と呼ばれる。

形状比=樹高(cm)÷胸高直径(cm)

一般に、形状比が70以上であると、ひょろっと背の高い災害などを受けやすい樹林として判断される。形状比からは問題がないものの、地点①の樹冠は重なり、林冠のうっ閉が進んでいる状態がよくわかる(写真3)。写真2と比べると、明らかに日照が

遮られていることがわかる。

さらに、樹勢の衰退している2本の樹木について樹木医による外観診断を行った。南コースNo.1アカマツは、樹高12.0m、幹周119.0cm、枝張:東西5.5m・南北6.5m。幹が西側へ不自然に傾斜している。樹幹注入によると思われる形成層障害によりやや活力が低下し、樹勢の衰退が見られる。西側への傾斜は、剪定等が適切に行われ、根元の揺らぎ等もないことから、支柱等の処置は不要と思われる。小田式樹脂判定法や目視により外観から健全度を推察するとおおむね健全であるが、コース上にあることから観察・点検が必要となる。

もう1本の西コースNo.5のヒノキは、樹高13.0m、幹周192.0cm、枝張:東西6.0m・南北8.0m。

樹木の活力がやや不良(樹勢やや弱く枝の密度が少ない)で根元に芯に達する開口空洞部が見られる。葉色の状態は良いがやや葉量が少ない。フェアウェイ上の単木であるために土壌がやや乾燥状態にあると考えられる。大枝の枯れや枝枯れが南側に多く見られ、フェアウェイ上にあることから、枝折れ・落下等の対策を早急に行い、日常的な観察・点検を実施する。

2. ゴルフ場の樹木と芝草

ゴルフ場の樹木の取り扱いについて、ゴルフ場設計者により示されている考え方を整理すると表2のようである。

表2 ゴルフ場の樹木管理のポイント²⁾

区分	留意点
ティーグラウンド周辺の樹木、灌木	ティー周囲の生垣や灌木は取り除き、どこからでもティーに上がれるようにすると芝草の傷みは少ない。生垣を除くことで、芝刈り作業の効率も上がり、日当たりや風通しも良くなり、病虫害の発生も少なくなる。
フェアウェイの樹木とラフ両サイドの樹林帯	ティーグラウンドから第1打落下方向を見たとき、樹木の枝が張りサイドバンカー、クロスバンカー、修景池（ハザード）を覆い隠している場合、枝を強剪定し見える様にする。 フェアウェイやセミラフにある樹木は、定期的に枝透かしを行いボールが引っ掛からないようにする。枝を透くことにより樹下にも日が当たり、ターフコンディションも良くなる。 ホール間の樹林帯は隣のホールをセパレートし、ボールの飛び込みを防ぐのに重要である。樹木の間隔が6m以下と狭すぎると片枝となり、強風が吹くと倒れやすく、生育不良や病虫害を受けやすくなる。間隔が6～12m離れていると、片枝にならず樹形も整う。
グリーン周辺の樹木	ベントグリーンを健全に育成するには東南に陽樹か落葉樹を植栽すると良い。日当たりと風通しを考えると樹木の間隔は5m以上、樹高は5～10mが理想である。 グリーン周辺を囲むように植栽されている場合は、東南方向と北西方向の樹木の本数を減らすと、夏期の風の通り道が確保され風通しが良くなってグリーンは蒸れない。 必要以上に樹木を伐採するとグリーン周辺の景観を損ね、熱風が入り込みベントグラスを弱らせる原因となる。 グリーン周辺に落葉樹を植栽すると、冬期に落葉がグリーンに落ちパットに影響し、スウィーパーやブローアーによる除去作業に時間を要する。

樹木と芝草の関係については、次のように整理することができる。芝草の受光量は、雲、樹木などが陰をつくると、日照が弱まり低下する。樹木の陰になる所では、芝草の葉身がより真っ直ぐに上を向く傾向が見られる。これは、樹木の葉を通り抜けたために太陽光の性質が変化し、それに芝草が反応しているためである。樹木を通り抜けた光は、光

合成有効放射 (PAR、光合成で利用できる400～700nm/ナノメートルの光) と呼ばれる波長域のほとんどを失う。

日陰の芝草に届く太陽光は、近赤光(波長700～800nm、赤外線のうち波長の短いもの)の光の割合が高くなり、近赤光は植物細胞に含まれるフィトクロムという色素を非活性化する。これによって、成長過程が変わり、葉は長く薄くなり、密度が落ち、分げつ(註1)が不活発になり、根は浅く、クチクラ(註2)は薄くなり、炭水化物の貯蔵は低下する。このため、日陰の芝草は、そうでない芝草に比べて、よりデリケートになり、擦切れ、病害、各種環境ストレスに弱くなる³⁾。

このように、芝草の健全な生育を考慮すると、必要な採光を確保するために樹木の管理に工夫が求められる。

3. 健全な樹木・樹林をめざして

ゴルフ場の生きものアンケート調査で明らかとなったGCの抱える樹木管理の悩み事をみると、樹林の密度管理を指摘するものが最も多く(141件)、樹木伐採を会員に理解させることが難しい(49件)といった声も聴かれる(表3)。

表3 ゴルフ場の樹木管理で悩んでいる事項(複数回答)

項目	回答数(件)	回答率(%)
樹種がわからない	40	9.8
剪定方法	59	14.4
移植方法	19	4.6
樹木の病虫害防除方法	64	15.6
樹木の樹勢診断や対策	66	16.1
樹木の腐朽病害対策	57	13.9
マツ材線虫病の防除方法	81	19.8
樹木の獣害対策	28	6.8
樹木の雪害対策	41	10.0
樹林の密度管理	141	34.5
土壌の診断や対策	29	7.1
剪定枝、枯損木の有効な処理方法	119	29.1

項目	回答数(件)	回答率(%)
樹木の伐採を会員に理解させることが難しい	49	12.0
ナラ枯れの防除方法	42	10.3
その他	25	6.1
特になし	16	3.9
集計 GC 数	409	100.0

ここで樹木の伐採が話題を呼んだ、米国の名門オークモント (Oakmont) ・カントリークラブにおける事例を紹介する⁴⁾。

1960年代にコースを美しくするキャンペーンにより3,500本の樹木が植えられた。これらの樹木は、クラブの有力メンバーの一人 Fred Brand Jr 氏が設計者に依頼し、ピンオーク、クラブアップル、サクラ類など落葉樹、ブルースブルースなど針葉樹をコース内に植栽したものだ。

このコースは、1903年に不毛の農地に、ピッツバーグの資本家 Henry C. Fownes 氏が開設したもので、彼はゴルフ発祥の地スコットランドにある、吹きさらしの、リンクス・スタイルの景観を連想してこの場所を選択した。

植栽から40年後、オークモントでは樹木を取り除くことを決定した。それというのも、樹木は過大に成長し、打ったボールが当たるなどゴルファーに不本意なショットを強いるばかりでなく、樹木の根が旺盛に土壌から水分を吸い上げ、ターフの質に害を及ぼしていた。

2007年U.S.オープン開催に向けて、3,500本以上の樹木がティー、グリーン、フェアウェイ周りのエリアから除去され、さらに、2～3千本が4番と7番のティーイング・エリアを拡げるために除かれた。

樹木の除去はU.S.オープンのギャラリーに広い立ち見スペースを創り出し、1994年開催の時よりもおよそ1万人以上のファンを収容することができた。

そもそもオークモントの樹木伐採は、1903年にオープンした時点における、創設者が希求した本来の姿にコースを再生するという基本精神にもとづいて実行されたものであった。

米国の多くのコースで景観の中から樹木を除去する理由で、よく引き合いに出されるのは、日光と風通しがフェアウェイやグリーンの質を改良するために必要な要素であるということ。「どんなゴルフコースにとっても、樹木の少ないことは、ターフ・コンディ

ションのために望ましい」と、オークモントのスーパーインテンドント(註3) John Zimmers氏は語った。

その一方で、樹木除去とは反対のことがいくつかの有名コースで起こっている。最も注目に値するものに、Augusta Nationalがある。ここでは、アングルを創出することとホールをより難しくするための試みとして、コース内に250本の樹木を追加した。

芝草の生育を促進する目的を最優先することは、樹木の存在をネガティブに捉える発想を引き出す。一方、ホール間の樹林帯、道路などに隣接する敷地境界部の樹林などは、ボールの飛び込み防止といった観点から、樹木の機能をポジティブに評価する。

芝草を良好に維持する管理と同様に、樹林を健全に維持管理するために、除伐、剪定、移植などの対応は大切である。

そのために、樹木・樹林の管理方針を定め、コース内樹林の機能を明らかにし、目標林型(針葉樹林、針広混交林、植栽密度など)を決め、それにもとづく計画的な管理を進めることが望ましい。

「ゴルフ場の樹木管理セミナー」(ゴルフ緑化促進会・日本ゴルフ場事業協会)では、今年度に樹林の密度管理など樹木管理の悩み事について、積極的に対応することを予定している。

(調査協力：原口志津夫、埼玉県樹木医)

[参考文献]

1) (公社)ゴルフ緑化促進会・日本ゴルフ場支配人会連合会(2013):ゴルフ場の生きものアンケート調査報告書

2) 倉上俊治(2008):ゴルフ場の樹木管理計画、月刊ゴルフマネジメント、12月号

3) A.J. タージョン(2009):ターフグラスマネジメント、8thエディション、ゴルフダイジェスト社

4) Oakmont clears trees to revive Scottish-links look for U.S. Open (2007): Pittsburgh Post-Gazette 紙ホームページ、<http://www.post-gazette.com/stories/sports/golf-us-open/oakmont-clears-trees-to-revive-scottish-links-look-for-us-open-471759/>

註1) 株が増えること

註2) 表皮の外側をおおう透明な膜

註3) コースメンテナンス最高責任者

羽ばたく子どもたち

社会福祉法人同仁学園
理事長
関根 美智子



庭の真ん中にそびえる吉野桜の木が、年々成長をして、見事に満開となりました。

この春も子ども達は不安や緊張感の中で、登園、登校が始まっております。

今年は、一人の大学生と中1年になるT君が退所し、3歳のA君が乳児院から入所して一緒に生活を始めました。また地域に出ていたグループホームが、国の示している将来像と、夫婦職員の希望で、里親型のファミリーホームとして独立いたしました。同仁学院は設立当初の定員50名の児童をお預かりすることになりました。

この子ども達へ毎年2回の、日高市地域福祉チャリティーゴルフ大会を企画して頂きまして、高橋理事長様はじめ女子研修会の皆様、そして倶楽部会員のみなさまに深くお礼を申し上げます。

3月から4月にかけて15人の児童が、卒園、卒業をして小学生、中学生、高校生、また大学に進むことができました。成長の様子を見るたびに、どの子も良くここまで頑張ってきたと、賞賛をしたい気持ちになってしまいます。この数年来、高校でアルバイトをしながら卒業をした児童が、更に大学を目指して入学をしております。国の支援は18歳までになりますので、奨学金を借り、その上アルバイトをして生活をするのが余儀なくされます。この状況を崩さないようなサポートを卒業まで見守るようにしております。

このように一般家庭では、親の元で不自由なく過ごす子ども達とは大きくかけ離れており、大学に入る事などは想像もつかないことであったのですが。社会の状況は彼らにとっては、大きなハードである

ことはまぎれもないことであります。

少子化が益々進んで2014年には老人が2分の1を占めると報道されておりました。今を生きる子ども達には、未来と希望を持って元気に力強く生きて欲しいと、多くの皆さんが感じていることを見聞します。

同仁学園の職員も微力ではありますが、これからもこの子ども達に寄り添い、生命を守り育み、与えられた使命を果たして参りたいと考えております。

高橋理事長様はじめ倶楽部会員皆様のお励ましに感謝を申し上げますと共にご繁栄をお祈り申し上げます。



児童寮（子どもたちの生活している建物）



センター（事務所棟）

同仁学院と日高

日高カントリークラブ 理事長
高橋 正孝



同仁学院との関係は8年前の平成 17 年から当クラブ女子研修会と共同の取り組みでチャリティ・ゴルフ大会を開催することからスタートしました。

私共の目標は1回当りのチャリティ金額は小さくとも長く継続していくこと、またこの催しを通じてクラブ会員に加えゲスト並びに地元の方々に同仁学院の存在を知っていただくことにあります。

今後ますます同仁学院や同じ事業者の方々への社会的ニーズが高まって行くことが予想されますが、私共は会員の皆様並びに地元関係者の方々と共に支援を持続して参りたく考えております。



今年目標はバンカー コンディションの改善

コース環境部 課長
本田 豊



「バンカーが固い!」「砂が少ない!」

多くのメンバー、ゲストから寄せられたご意見です。日頃からコースを愛し、「よりよいものに」という気持ちをお持ちいただいているからこそのご意見と認識しています。誠にありがとうございます。

しかし、砂が少ないことは決してありません。コース環境部では折を見て砂を補充しており、それぞれのバンカーには十分な砂が入っています。

問題は、「シルト」と呼ばれる砂よりもはるかに微細な土壌粒子にあります。これが砂と砂の隙間に入り込むと、砂の粒子同士が一枚岩のように固結してしまいます。その固結具合は、バンカー均し用の機械でもほぐせないほどです。これが冒頭の「バンカーが固い」「砂が少ない」に繋がり、さらには降雨時のバンカー内に水たまりを作りコンディション悪化を招いています。

では、なぜシルトが入り込むのでしょうか。

これは、バンカーの構造と日高の開場 50 年という長い年月によるものです。長年に渡る芝の刈りかすや落葉などと一緒にシルトが入り込むことも 1 つの要因ですが、いちばんは風雨です。大雨の際、バンカー法面の砂が流れて地盤の土がむき出しになることがあります。この地盤の中にシルトが含まれているからです。当然、雨とともにシルトがバンカー内に流れ出ることになり、砂と混じり合ってしまう。昨今では、ゲリラ豪雨のように短時間で大量の雨が降ることが増えていますので、以前にも増してシルトが混入しやすい状況といえます。

問題の解決策として、こまめに砂を補充していくことも考えられますが、近年は豪雨の頻度に加えて

砂代が高騰しており、長期的視野にたつと砂の総入替えと、大雨時に地盤の土との混合を避ける為にもバンカーマットの敷設がベストと判断しています。バンカーマットとは、ポリエチレンなどの細い繊維を束ねてマット状にしたものです。バンカー法面の地盤とバンカー砂の間に敷設することで、繊維と砂が絡み付き流出を軽減できます。つまり、地盤がむき出しになることが減り、結果的にシルトの流入を防ぐというわけです。

工事費用が掛かる為、外注委託施工とせず自社施工により少しでも多くの個所のバンカーコンディションを向上させて行きたいと考えています。施工後は砂が落ち着くまでふかふかな状態となり、ボールが沈みいわゆる“目玉状態”となることがあります。何卒ご理解のほどをよろしくお願いいたします。

最後になりますが、コース環境部ではバンカーに限らず、日々コンディションアップに取り組んでいます。今後とも皆様のご支援、ご協力とご指導を改めてお願い申し上げます。

作業内容



1 現在の砂には土が多量に混ざり込んでいるため、バンカー内の全ての砂を排出します。



3 茨城県高萩産の砂を補充し、均一に敷きならします。砂の厚さは約15センチで多少の偏りがあっても敷設したマットが出にくいようになっています。ちなみに高萩産の砂は、関東のゴルフ場で最も使用されている砂です。特徴は、程よい粒径の粗さで透水性も良く目玉になりにくい砂質です。また、色合いも白すぎず夏場の日光の反射で目が疲れることもありません。



2 次にバンカーマットを敷設します。この作業により長期間、砂と土の混合を防ぐことができます。



4 散水し砂を落ち着かせ完成です。

ひらかれた「日高」

コース開放

今年も5月27日、地域貢献の一環として、日高市高萩幼稚園、日高市さやまが丘幼稚園、狭山市けやき幼稚園の園児約400名、日高市内の特別養護老人ホーム清雅園の高齢者6名をコースに招きました。ゴルフ場の手入れの行き届いた芝の良さを実感してもらい、ゴルファー以外にも幅広い世代にゴルフ場に親しんでもらうためコースの一部を開放しました。今回は、箱根駅伝でおなじみの東洋大学陸上競技部の選手たちが、年長園児たちに走り方の指導を行いました。入念な準備体操や速く走るコツを教えてくださいました。早速、選手たちと追いかけて。どの園児たちも笑顔で元気に芝生の上を走り回っていました。



ホームページリニューアルのお知らせ



新しいホームページには従来の案内に加え、地域の活性化やタイムリーな情報を適時写真にて掲載し、また、今現在の日高の様子がわかるライブカメラや分かりやすいトピックスを導入して誰でも見られる様に変更

いたしました。

スマートフォンやタブレット端末にも対応させ、指でタッチして操作する事も出来ます。

●特徴

1. ライブビューイング

ライブ映像をお届け

2. エブリディ日高

ブログ形式にてその日の情報をお知らせ

3. よりみちマップ

地域の情報を掲載

4. 東北応援

東北3県の特産品を紹介

5. ひらかれた日高

当クラブの取組を発信

チャリティゴルフ大会開催

3月11日(月)に恒例となりました日高市地域福祉協カチャリティゴルフ大会が女子研修会の協力のもと開催されました。

皆様のご厚意は同仁学院へ200千円、日高市社会福祉協議会へ150千円の御寄付とさせていただきます。

又、高友会より同仁学院へ寄付の贈呈も行われました。次回は10月7日(月)を予定しておりますので、皆様のご参加心よりお待ちしております。



日高市チャリティゴルフ大会開催

日高市在住、在勤の方を対象に4月22日(月)に27回目を迎えた日高市チャリティゴルフ大会が開催されました。日高市及び日高市社会福祉協議会が後援となっております。

参加者の皆様からのご厚意は日高市みどりの基金に50千円、社会福祉協議会へ300千円の御寄付とさせていただきます。



お知らせ

●第54期定時株主総会開催

平成25年3月27日（水）午前8時30分より、本社ゴルフ場において株主総会が開催された。株主は100名を超えた出席となった。定刻、株式会社日高カントリー倶楽部代表取締役社長高橋正孝は議長となり、総会成立状況を報告の後、平成24年度事業の概況、決算に係る計算書類についての報告があった。総入場者数は営業日数は1日減少したものの前期比2,931名の増加であった。その結果、売上高は785百万円で前期比6%増加した。一方、売上原価、販管費は1百万円減少したことにより、47百万円の経常利益及び36百万円の当期純利益を計上することができたとの報告があった。さらに今後対処すべき課題として、ホームページ等を利用した営業活動、女性専用施設の改修、女性・家族向けイベントの開催、新卒者採用を通じ対面サービスの充実強化、バンカーの改善、緑化促進等に取り組み

コースコンディションの改善に努める。又、ゴルフ場の役割に理解を深めてもらうため地元へのコース開放を継続してゆく等の施策に取り組むとの報告があった。その後株主からの資金運用、会員預り保証金、有価証券評価益についての質問に対し、質疑応答が行われた。本総会の議案は1議案で賛成多数で可決された。

議案 取締役2名選任の件

議長は、本総会終結時をもって、現任取締役の高橋正孝氏及び山崎敏雄氏が任期満了となるので、高橋正孝氏の再任また泉田保夫氏の新任を諮った。賛成多数により承認可決された。

以上の報告並びに審議を終了し、午前9時に閉会し、108名の株主はゴルフプレーに参加した。出席株主には今年も地元産業応援の見地から狭山茶茶業組合加盟店からの狭山茶を提供した。総会での意見等については今後の業務活動にもり込むこととした。



●平成25年度～28年度 理事及び分科委員の 選任について

理事の選任

本年2月11日（月・祝）開催の理事会をもって現任理事の任期が満了したので審議の結果、理事選任案が承認され、5月12日（日）の第1回理事会で理事長、副理事長の選任が行われ次の通り決定いたしました。

[理事会]

理事長 高橋 正孝

副理事長 岩崎 徳雄

理事 泉田 保夫 伊藤 佐一 伊東 輝昌

追川 三蔵 大河原茂夫 岡部 雄二

上川 徹 古菅 君夫 高橋 弘臣

野崎 昭司 平沼 正史 三宅 一成

宮島 壯太 山崎 敏雄

分科委員会委員の選任

分科委員の選挙結果並びに新任委員から選ばれた委員長、副委員長の選任結果が本年2月11日の理事会で承認されました。この選挙は全正会員中定められた資格を有する方々に代議員に就任いただき、別途推薦された委員候補者リストの中から投票する方法で昨年より行われてきました。任期は4年間で今後クラブ運営の原動力として活動していただくことになりました。

平成25～28年度 理事及び分科委員

◎ 委員長
○ 副委員長

<理事>	<コース委員>	<競技・ルール委員>	<ハンディキャップ委員>	<キャディ委員>	<エチケット・フェローシップ・ハウス委員>
伊藤 佐一 野崎 昭司	◎伊藤 佐一	◎三宅 一成	◎岡部 雄二	◎古菅 君夫	◎高橋 弘臣
伊東 輝昌 三宅 一成	○石井 稔晃	○内藤 潔	○嵩田 良彦	○安田 望	○菅野 桂子
岩崎 徳雄 宮島 壯太	雲所 誠治	新井 義弘	伊藤 健夫	浦野 力	青柳 明美
追川 三蔵 山崎 敏雄	熊澤 英男	小菅 豊太郎	長田 之孝	岡島 京子	大久保 幸徳
大河原 茂夫 平沼 正史	柴本 尚美	小峰 利恵	金澤 實	大西 基之	大竹 茂
岡部 雄二 泉田 保夫	田口 勇男	澤村 治道	小菅 ミチ	河上 文雄	落合 賢一郎
上川 徹	早川 喜弘	田中 倉造	小山 明宏	河和 哲雄	小島 達史
古菅 君夫	原 裕樹	本藤 利一	杉山 俊一	木下 かおり	小宮 妙子
高橋 弘臣	緑川 喜美雄	前田 隆一郎	高松 勝	田中 千枝子	中村 紀美子
高橋 正孝	柳橋 晃一郎	増井 昌弘	別府 房雄	山根 ミドリ	中村 泰彦

●女性ロッカー室改修について

女性ロッカー及び浴室の改修工事を行いました。シンプルかつ機能性を重視したデザインとなっております。又、ご要望にお応えし、女性ロッカー室にもストレッチルームを併設しております。スタート前にご利用ください。



●社員教育について

社員の能力を高めるために、講師の方をお招きして社員教育を行っております。

2月25日は、中津川カントリークラブ支配人・横浜カントリークラブ支配人・日本ゴルフ場支配人会連合会会長を歴任されました日本芝草研修開発機構専務理事の松本秀夫氏に依頼し、実際の体験談を中心に、おもてなしの大切さを学びました。



●新卒者について

今春より、キャディの新卒者が8名・調理に1名の新卒者が当クラブの一員となりました。伝統を大切にしながらも次世代をになう若者を採用し、活性化を図ってまいります。キャディ業務は特殊な業務となるためメンバー様の温かいご支援お願いいたします。



競技報告

●平成25年度関東倶楽部対抗について

5月20日(月)当ゴルフクラブに於いて、平成25年度関東倶楽部対抗埼玉第2会場予選が開催されました。当クラブの成績は20クラブ中7位の成績でした。皆様方の応援誠に有難うございました。

成績

優勝	霞ヶ関カンツリー倶楽部	475ストローク
2位	石坂ゴルフ倶楽部	485ストローク
3位	鳩山カントリークラブ	485ストローク
4位	廣済堂埼玉ゴルフ倶楽部	487ストローク
	以上ブロック大会進出	
5位	越生ゴルフクラブ	488ストローク
6位	寄居カントリークラブ	489ストローク
7位	日高カントリークラブ	489ストローク

出場選手

Aクラス

新井 義弘・伊藤 佐一・
澤村 治道

Bクラス

石井 稔晃・辻 隆次・
津村 竜浩・内藤 潔
(50音順・敬称略)



●平成25年度関東女子倶楽部対抗について

6月10日(月)入間カントリークラブに於いて、平成25年度関東女子倶楽部対抗埼玉会場予選が開催されました。当クラブの成績は24クラブ中8位の成績でした。皆様方の応援誠に有難うございました。

成績

優勝	ノーザンカントリークラブ錦ヶ原ゴルフ場	312ストローク
2位	霞ヶ関カンツリー倶楽部	320ストローク
3位	石坂ゴルフ倶楽部	321ストローク
4位	浦和ゴルフ倶楽部	322ストローク
5位	鳩山カントリークラブ	322ストローク
	以上予選通過	
6位	岡部チサンカントリークラブ	325ストローク
7位	高坂カントリークラブ	326ストローク
8位	日高カントリークラブ	326ストローク

出場選手

青柳 明美
小峰 利恵
小山 純子
柴本 尚美
内藤 洋子
(50音順・敬称略)



●グランドシニア大会の開催について

春・秋の恒例となりましたグランドシニア大会が4月1日(月)に開催されました。

当日は95名のご参加を頂きました。秋は10月21日(月)に開催予定となります。

グランドシニアの皆様のご参加お待ちしております。



ホール・イン・ワン



平成24年10月24日～平成25年4月末日

氏名	区分	期日	グリーン	ホール
栗林 義信	正会員	24.11.4	Aグリーン	南8番
横畠 啓太郎	正会員	24.11.8	Bグリーン	東6番
宮本 英勝	正会員	25.1.3	Bグリーン	東2番
伊藤 平司	正会員	25.2.11	Bグリーン	南4番
小坂 利徳	正会員	25.3.3	Aグリーン	南4番
松田 聰	正会員	25.3.17	Bグリーン	南8番
黒川 隆	正会員	25.3.27	Bグリーン	東6番
梶村 尚史	正会員	25.4.14	Aグリーン	南8番
中谷 峯子	正会員	25.4.28	Aグリーン	東6番



競技記録

〔競技成績と入賞者〕

年齢別競技(59歳以下)

24年11月4日(日)
参加者 23名
18H・S 東・西 A.G



小野 真氏

優勝	小野 真	43	44	87	17	70
2位	飯塚浩一郎	44	38	82	11	71
3位	松澤秀俊	42	42	84	10	74
4位	橋本昌二	51	48	99	25	74
5位	原田いづみ	44	43	87	10+3	74

年齢別競技(70歳以上)

24年11月4日(日)
参加者 36名
18H・S 南・東 A.G



深田 譽氏

優勝	深田 譽	49	48	97	32	65
2位	楠田智昭	42	45	87	22	65
3位	小菅豊太郎	38	38	76	11	65
4位	佐藤公雄	42	41	83	16	67
5位	比留間秀夫	38	42	80	13	67

年齢別競技(60~69歳)

24年11月4日(日)
参加者 24名
18H・S 西・南 A.G



小坂利徳氏

優勝	小坂利徳	42	39	81	11	70
2位	金澤 實	44	37	81	11	70
3位	杉田謙三	46	39	85	15	70
4位	瀧島誠一	44	39	83	12	71
5位	青木基秀	44	41	85	13	72

後続組を待たせぬよう、いつも気を配ろう

秋 日 杯

24年11月11日(日)
参加者 65名
18H・S 東・西 A.G



津川伸介氏

優勝	津川伸介	40	45	85	18	67
2位	原田いづみ	42	39	81	10+3	68
3位	杉田謙三	44	42	86	15	71
4位	深澤 博	48	44	92	21	71
5位	石本純子	46	42	88	14+3	71

木 曜 杯

24年11月15日(木)
参加者 16名
18H・S 東・西 A.G



喜多文夫氏

優勝	喜多文夫	46	45	91	22	69
2位	原田いづみ	42	43	85	10+3	72
3位	岸野 洋	44	51	95	18	77

日 高 研 修 会

24年11月18日(日)
参加者 23名
18H・S 東・西 A.G



羽田 仁氏

優勝	羽田 仁	42	43	85	11	74
2位	津村竜浩	40	41	81	7	74
3位	伊藤佐一	42	36	78	3	75
4位	佐藤嘉友	40	44	84	8	76
5位	内藤 潔	39	40	79	2	77

日 高 女 子 研 修 会

24年11月18日(日)
参加者 13名
18H・S 東・西 A.G



徐 貞玉氏

優勝	徐 貞玉	47	47	94	16+4	74
2位	小山純子	44	44	88	8+4	76
3位	小菅ミチ	46	47	93	12+4	77
4位	大井圭子	48	46	94	12+4	78
5位	内藤洋子	48	47	95	12+4	79

勤労感謝の日杯

24年11月23日（金）
18H・S 東・西 B.G

参加者16名に達しない為不成立

白百合杯

24年12月4日（火）
参加者 36名
18H・S 西・南 A.G



大井圭子氏

優勝	大井圭子	43	42	85	12	73
2位	武内真由美	47	40	87	14	73
3位	山根ミドリ	44	47	91	17	74

月例杯 A

24年11月25日（日）
参加者 71名
18H・S 東・西 A.G



宮嶋義伸氏

優勝	宮嶋義伸	43	41	84	14	70
2位	小山純子	38	42	80	8+1	71
3位	屋宮淳一	43	45	88	14	74
4位	新美康之	46	42	88	14	74
5位	石本純子	46	43	89	14+1	74

月例杯 A

24年12月9日（日）
参加者 69名
18H・S 西・南 A.G



小山純子氏

優勝	小山純子	42	34	76	8+1	67
2位	内藤松雄	40	36	76	7	69
3位	雲所誠治	44	41	85	15	70
4位	小林博	42	35	77	6	71
5位	佐藤力	38	37	75	4	71

月例杯 B

24年11月25日（日）
参加者 43名
18H・S 西・南 A.G



細沼謙久氏

優勝	細沼謙久	43	43	86	21	65
2位	小林一子	49	47	96	26	70
3位	中村仁	52	44	96	26	70
4位	高橋良広	50	40	90	19	71
5位	野元建二	46	49	95	22	73

月例杯 B

24年12月9日（日）
参加者 41名
18H・S 東・西 A.G



上本壽雄氏

優勝	上本壽雄	45	48	93	24	69
2位	濱筆治	59	50	109	36	73
3位	橋本昌二	49	49	98	25	73
4位	津川伸介	49	43	92	18	74
5位	小野真	46	46	92	17	75

日高研修会

24年12月2日（日）
参加者 23名
18H・S 東・西 A.G



屋宮淳一氏

優勝	屋宮淳一	48	41	89	15	74
2位	新美康之	43	45	88	14	74
3位	三宅一成	42	45	87	12	75
4位	古菅君夫	40	44	84	8	76
5位	内藤松雄	42	42	84	7	77

日高女子研修会

24年12月12日（水）
参加者 12名
18H・S 東・西 B.G



小山純子氏

優勝	小山純子	37	41	78	8+3	67
2位	清水ゆかり	42	51	93	17+3	73
3位	小峰利恵	44	40	84	5+3	76
4位	内藤洋子	47	44	91	10+3	78
5位	柴本尚美	45	44	89	8+3	78

ラストコーン杯

24年12月23日（日）
参加者 58名
18H・T・S 東・西 A.G



小山明宏氏

優勝	小山明宏	19Hホールアウトまで77cm
2位	大久保幸徳	19H220ヤード
3位	中丸繁男	18Hホールアウト

新年シニア杯

25年1月3日（木）
参加者 45名
18H・S 東・西 B.G



中嶋道太郎氏

優勝	中嶋道太郎	39	44	83	13	70
2位	瀧島正男	48	48	96	25	71
3位	小林元樹	45	41	86	15	71
4位	小宮隆	41	42	83	11	72
5位	齊藤吉信	40	38	78	6	72

長寿杯

25年1月2日（水）
参加者 23名
18H・S 南・東 A.G



樋口武司氏

優勝	樋口武司	44	43	87	23	64
2位	赤羽明	41	44	85	17	68
3位	岩崎徳雄	50	53	103	31	72
4位	野崎昭司	37	42	79	7	72
5位	高土哲夫	48	49	97	24	73

新年杯（平・家）

25年1月3日（木）
参加者 37名
18H・S 西・南 B.G



三浦和夫氏

優勝	三浦和夫	48	46	94	24	70
2位	佐藤富保	47	44	91	17	74
3位	奥村徹	47	42	89	13	76
4位	数土和美	52	53	105	26+3	76
5位	間下喜一	44	43	87	11	76

新年杯 A

25年1月2日（水）
参加者 45名
18H・S 東・西 A.G



土屋雅史氏

優勝	土屋雅史	40	39	79	8	71
2位	伊藤佐一	37	38	75	3	72
3位	小山純子	41	41	82	8+1	73
4位	原田いづみ	44	41	85	10+1	74
5位	大久保幸徳	47	41	88	13	75

日高女子研修会

25年1月13日（日）
参加者 10名
18H・S 東・西 A.G



田中千枝子氏

優勝	田中千枝子	43	47	90	13+4	73
2位	柴本尚美	45	40	85	8+4	73
3位	小菅ミチ	45	46	91	12+4	75
4位	大井圭子	46	46	92	12+4	76
5位	石本純子	50	44	94	14+4	76

新年杯 B

25年1月2日（水）
参加者 23名
18H・S 西・南 A.G



齋藤清氏

優勝	齋藤清	45	47	92	24	68
2位	岸田祐三	48	42	90	18	72
3位	玉井克彦	52	50	102	30	72
4位	加藤正司	47	50	97	24	73
5位	深澤博	45	48	93	20	73

日高研修会

25年1月13日（日）
参加者 22名
18H・S 東・西 A.G



三宅一成氏

優勝	三宅一成	41	43	84	14	70
2位	松井義明	44	39	83	12	71
3位	内藤潔	39	36	75	2	73
4位	屋宮淳一	45	43	88	14	74
5位	石井稔晃	41	41	82	7	75

開場記念杯 B

25年1月20日(日)
参加者 52名
18H・S 西・南 A.G



田中満司氏

優勝	田中満司	47	46	93	30	63
2位	酒井敬介	46	49	95	28	67
3位	菊嶋和彦	49	42	91	24	67
4位	青木政司	44	43	87	19	68
5位	長山桂子	52	57	109	36+2	71

月例杯 A

25年2月10日(日)
参加者 66名
18H・S 南・東 A.G



津村竜浩氏

優勝	津村竜浩	36	37	73	5	68
2位	辻隆次	37	40	77	8	69
3位	上原徹也	43	42	85	14	71
4位	別府房雄	38	39	77	5	72
5位	佐藤力	40	35	75	3	72

開場記念杯 A

25年1月20日(日)
参加者 62名
18H・S 東・西 A.G



原田いづみ氏

優勝	原田いづみ	41	42	83	10+1	72
2位	澤村治道	41	38	79	6	73
3位	土屋雅史	39	42	81	8	73
4位	比留間秀夫	42	47	89	13	76
5位	内藤松雄	41	42	83	7	76

日高研修会

25年2月17日(日)
参加者 27名
18H・S 東・西 A.G



吉原貞夫氏

優勝	吉原貞夫	39	45	84	14	70
2位	小山明宏	41	40	81	11	70
3位	内藤松雄	40	38	78	7	71
4位	石井稔晃	39	40	79	7	72
5位	松井義明	42	44	86	12	74

開場記念杯(平・家)

25年1月22日(火)
18H・S 東・西 A.G

参加者16名に達しない為不成立

日高研修会

25年3月3日(日)
参加者 26名
18H・S 東・西 A.G



早川喜弘氏

優勝	早川喜弘	41	41	82	10	72
2位	大竹茂	44	44	88	14	74
3位	吉原貞夫	46	43	89	14	75
4位	小山明宏	44	43	87	12	75
5位	澤村治道	42	40	82	6	76

月例杯 B

25年2月10日(日)
参加者 42名
18H・S 東・西 A.G



菊嶋和彦氏

優勝	菊嶋和彦	48	44	92	23	69
2位	河原近雄	48	47	95	24	71
3位	緑野恵司	50	46	96	24	72
4位	北原良三	50	46	96	23	73
5位	小林一于	47	53	100	26	74

日高女子研修会

25年3月3日(日)
参加者 11名
18H・S 東・西 A.G



青柳明美氏

優勝	青柳明美	49	44	93	16+4	73
2位	小峰利恵	42	42	84	6+4	74
3位	田中千枝子	49	46	95	16+4	75
4位	内藤洋子	43	49	92	11+4	77
5位	柴本尚美	43	48	91	8+4	79

月 例 杯 A

25年 3月10日 (日)
参加者 83名
18H・S 東・西 B.G



小山明宏氏

優勝	小山明宏	41	40	81	12	69
2位	田中千枝子	44	43	87	16+1	70
3位	津村竜浩	42	36	78	7	71
4位	内藤 潔	36	37	73	2	71
5位	松井義明	39	45	84	12	72

日 高 研 修 会

25年 4月7日 (日)
参加者 22名
18H・S 東・西 B.G



屋宮淳一氏

優勝	屋宮淳一	45	41	86	16	70
2位	伊藤佐一	36	41	77	4	73
3位	辻 隆次	41	40	81	8	73
4位	新美康之	43	45	88	14	74
5位	佐藤嘉友	39	43	82	8	74

月 例 杯 B

25年 3月10日 (日)
参加者 46名
18H・S 南・東 B.G



小林元樹氏

優勝	小林元樹	40	42	82	17	65
2位	朝妻伸雄	50	44	94	26	68
3位	宇藤公高	47	50	97	28	69
4位	田中満司	50	48	98	28	70
5位	山田英樹	47	43	90	20	70

桜 花 杯

25年 4月7日 (日)
参加者 30名
18H・S 東・西 B.G



深澤 博氏

優勝	深澤 博	41	46	87	20	67
2位	樋口武司	49	45	94	24	70
3位	大森政男	50	50	100	28	72
4位	鈴木宮夫	49	58	107	35	72
5位	村岡孝男	48	41	89	17	72

木 曜 杯

25年 3月21日 (木)
参加者 18名
18H・S 東・西 B.G



青本興子氏

優勝	青本興子	45	44	89	17+3	69
2位	伊東京子	52	50	102	30+3	69
3位	河原近雄	49	47	96	24	72

月 例 杯 A

25年 4月14日 (日)
参加者 78名
18H・S 東・西 A.G



横山豊治氏

優勝	横山豊治	41	38	79	10	69
2位	松井義明	43	40	83	13	70
3位	田中倉造	42	38	80	10	70
4位	青柳明美	43	45	88	16+1	71
5位	剣持 忠	44	43	87	16	71

白 百 合 杯

25年 4月2日 (火)
参加者 14名
18H・S 西・南 B.G



中西満里子氏

優勝	中西満里子	50	48	98	22	76
2位	真子美英	44	43	87	11	76
3位	小坂暁美	48	48	96	14	82

月 例 杯 B

25年 4月14日 (日)
参加者 51名
18H・S 西・南 A.G



礪田淳一氏

優勝	礪田淳一	44	40	84	20	64
2位	大森政男	48	47	95	28	67
3位	田島 進	44	44	88	20	68
4位	緑野恵司	46	46	92	24	68
5位	原田 勉	45	51	96	28	68

日高女子研修会

25年4月25日(木)
参加者 9名
18H・S 東・西 A.G



小菅ミチ氏

優勝	小菅ミチ	47	45	92	13+4	75
2位	大井圭子	46	44	90	11+4	75
3位	小峰利恵	43	43	86	6+4	76
4位	柴本尚美	44	44	88	8+4	76
5位	小山純子	43	44	87	6+4	77

スクラッチ競技杯

25年4月28日(日)
参加者 32名
54H・S 東・西 A.G



伊藤佐一氏

優勝	伊藤佐一	81	77	75	233
2位	内藤 潔	82	81	76	239
3位	内藤松雄	84	83	79	246
3位	佐藤 力	84	82	80	246

クラブ記録

平成24年5月1日～平成25年4月30日までの競技

平成24年 11月

6日(火) 平成24年度関東アンダーハンディキャップゴルフ選手権-KGA杯-決勝競技
於：横浜カントリークラブ 東コース
男子Aクラス：辻隆次氏参加
男子Bクラス：服部正幸、三浦和夫氏参加

6日(火) 平成24年度関東アンダーハンディキャップゴルフ選手権-KGA杯-決勝競技
於：横浜カントリークラブ 西コース
女子Aクラス：小山純子氏参加

平成25年 4月

15日(月) 平成25年度関東女子ゴルフ選手権
第1ブロック予選競技
於：カメラヒルズカントリークラブ
加藤仁美氏参加

15日(月) 平成25年度関東アマチュアゴルフ選手権
第12会場予選競技
於：青梅ゴルフ倶楽部 東・西コース
阿部逸朗、伊藤佐一、辻隆次、津村竜浩氏参加

16日(火) 2013年度(第21回)日本女子シニアゴルフ選手権
予選競技Aブロック
於：厚木国際カントリー倶楽部 西コース
柴本尚美氏参加

22日(月) 平成25年度関東アマチュアゴルフ選手権
第5会場予選競技

於：飯能ゴルフクラブ
新井義弘、岡部雄二氏参加

22日(月) 平成25年度関東アマチュアゴルフ選手権
第8会場予選競技

於：熊谷ゴルフクラブ
澤村治道、内藤潔氏参加

22日(月) 平成25年度関東グランドシニアゴルフ選手権
第3ブロック予選競技

於：狭山ゴルフ・クラブ 南・西コース
小菅豊太郎、林吉男氏参加

22日(月) 平成25年度関東グランドシニアゴルフ選手権
第4ブロック予選競技

於：狭山ゴルフ・クラブ 西・東コース
松井義明氏参加

23日(火) 2013年度(第21回)日本女子シニアゴルフ選手権
予選競技Bブロック

於：大利根カントリークラブ 西コース
大井圭子、加藤仁美、小峰利恵、小宮妙子、
内藤洋子氏参加

会員のご紹介

(平成24年11月1日～平成25年4月30日)

(50音順)

新入会員

<正会員>



新井 修次 61歳 (個人)

自宅 埼玉県鴻巣市
勤務先 研友社印刷(株)
推薦保証人 前園 和男
推薦人 大島 秀二



岩崎 浩 55歳 (個人)

自宅 東京都武蔵野市
勤務先 オートモーティブライティ
ング・ジャパン(株)
推薦保証人 大河原 茂夫
推薦人 小宮 隆



荒井 宏幸 56歳 (個人)

自宅 東京都中野区
勤務先 (株)ミライト
推薦保証人 鈴木 智晴
推薦人 日下 幸雄



上野 由晴 49歳 (個人)

自宅 埼玉県草加市
勤務先 阪急不動産(株)
推薦保証人 佐川 八重子
推薦人 若林 勝夫



井崎 雅之 55歳 (個人)

自宅 東京都文京区
勤務先 三菱商事プラスチック(株)
推薦保証人 岩崎 徳雄
推薦人 関 敏夫



荻野 敏行 62歳 (個人)

自宅 埼玉県所沢市
勤務先 (株)三ヶ島製作所
推薦保証人 沢田 紀子
推薦人 荻野 皓一郎



石黒 節子 65歳 (個人)

自宅 北海道札幌市中央区
勤務先 (株)敷島屋
推薦保証人 山田 明雄
推薦人 山田 初美



荻野 裕朗 55歳 (個人)

自宅 埼玉県さいたま市緑区
勤務先 大成建設(株)
推薦保証人 深田 譽
推薦人 荻野 皓一郎



磯田 淳一 40歳 (個人)

自宅 埼玉県所沢市
勤務先 インダ事務所
推薦保証人 佐川 八重子
推薦人 若林 勝夫



小田垣 進 65歳 (個人)

自宅 東京都杉並区
勤務先 (有)オールジョイント興産
推薦保証人 土屋 雅史
推薦人 大久保 幸徳



落 裕 美 62歳（個人）

自 宅 東京都東久留米市
勤務先 久留米ヶ丘病院
推薦保証人 佐川 八重子
推薦人 若林 勝夫



嶋 田 静 雄 81歳（個人）

自 宅 東京都稲城市
推薦保証人 吉田 英雄
推薦人 野口 甚平



小 幡 雅 之 53歳（個人）

自 宅 東京都小平市
勤務先 ノバルティスファーマ(株)
推薦保証人 今田 妙子
推薦人 尾澤 哲郎



嶋 田 誠 子 71歳（個人）

自 宅 東京都稲城市
推薦保証人 吉田 英雄
推薦人 野口 甚平



栗 田 章 71歳（個人）

自 宅 東京都杉並区
勤務先 大学講師
推薦保証人 田川 精一
推薦人 上杉 登



須 藤 俊 行 39歳（法人）

自 宅 東京都練馬区
勤務先 明王物産(株)
推薦保証人 木下 昭彦
推薦人 中川 浩



栗 山 裕 功 63歳（法人）

自 宅 大阪府豊中市
勤務先 丸安産業(株)
推薦保証人 太田垣 啓一
推薦人 田中 康彦



関 達 彦 51歳（個人）

自 宅 東京都練馬区
勤務先 関歯科医院
推薦保証人 佐川 八重子
推薦人 若林 勝夫



佐 藤 宏 之 56歳（法人）

自 宅 埼玉県所沢市
勤務先 JX日鉱日石エネルギー(株)
推薦保証人 松井 裕
推薦人 宮久 秀一



中 野 めぐみ 53歳（個人）

自 宅 埼玉県日高市
勤務先 (有)越後屋本店
推薦保証人 田口 勇男
推薦人 石川 敏夫



三本木 伸 一 64歳（法人）

自 宅 埼玉県さいたま市北区
勤務先 東レインターナショナル(株)
推薦保証人 河原 吉男
推薦人 若色 房夫



並 木 明 59歳（法人）

自 宅 埼玉県川越市
勤務先 八千代工業(株)
推薦保証人 大竹 茂
推薦人 水村 重美



西川 慎二 47歳（法人）
 自宅 埼玉県さいたま市南区
 勤務先 JX日鉱日石エネルギー(株)
 推薦保証人 松井 裕
 推薦人 岩井 篤



古川 弘介 60歳（個人）
 自宅 東京都小平市
 勤務先 東海東京フィナンシャルホールディングス(株)
 推薦保証人 高木 繁
 推薦人 田中 秀明



西田 英樹 57歳（個人）
 自宅 埼玉県和光市
 勤務先 新日本有限責任監査法人
 推薦保証人 宗司 西美
 推薦人 大河原 茂夫



星川 美恵子 54歳（個人）
 自宅 東京都新宿区
 勤務先 (株)リバスター
 推薦保証人 星川 譲治
 推薦人 池田 正樹



根本 英明 38歳（法人）
 自宅 埼玉県志木市
 勤務先 明王物産(株)
 推薦保証人 木下 昭彦
 推薦人 中川 浩



本多 広樹 41歳（個人）
 自宅 埼玉県所沢市
 勤務先 (株)医療企画
 推薦保証人 森下 均
 推薦人 中川 浩



野口 正昭 70歳（個人）
 自宅 埼玉県草加市
 勤務先 (株)野口商店
 推薦保証人 完山 松夫
 推薦人 川島 正彦



本間 顕 71歳（個人）
 自宅 埼玉県狭山市
 推薦保証人 渡辺 邦彦
 推薦人 安藤 勝



藤井 栄一 38歳（個人）
 自宅 埼玉県狭山市
 勤務先 (株)すまいる住新所沢
 推薦保証人 宮嶋 義伸
 推薦人 渡邊 篤史



前村 善美 60歳（個人）
 自宅 東京都練馬区
 勤務先 東海東京フィナンシャルホールディングス(株)
 推薦保証人 佐川 八重子
 推薦人 若林 勝夫



船場 章法 31歳（個人）
 自宅 東京都小平市
 勤務先 西東京市役所
 推薦保証人 川島 正彦
 推薦人 船場 一章



増田 至克 44歳（法人）
 自宅 東京都練馬区
 勤務先 (株)T&K TOKA
 推薦保証人 大河原 茂夫
 推薦人 初村 卓朗



松村 勇人 50歳（法人）
 自宅 東京都品川区
 勤務先 JX日鉱日石エネルギー(株)
 推薦保証人 松井 裕
 推薦人 岩井 篤



宮本 勝 48歳（個人）
 自宅 東京都世田谷区
 勤務先 宮本製粉(株)
 推薦保証人 宮本 登
 推薦人 岸野 洋



水野 潤一 51歳（個人）
 自宅 東京都杉並区
 勤務先 宗教法人 福寿院
 推薦保証人 伊藤 佐一
 推薦人 杉山 俊一



山次 信 32歳（個人）
 自宅 東京都千代田区
 勤務先 東京海上日動火災保険(株)
 推薦保証人 上川 徹
 推薦人 是永 久次



三宅 信一 59歳（個人）
 自宅 東京都武蔵野市
 勤務先 三井石油(株)
 推薦保証人 吉田 栄一
 推薦人 高橋 弘臣



横溝 秀成 49歳（個人）
 自宅 埼玉県ふじみ野市
 勤務先 横溝塗装(株)
 推薦保証人 佐川 八重子
 推薦人 若林 勝夫

<平日会員>



荒谷 等 49歳（個人）
 自宅 埼玉県飯能市
 勤務先 鳳建興(株)
 推薦保証人 秋山 賢一
 推薦人 神志那 勝久



寺田 ひとみ 62歳（法人）
 自宅 東京都国分寺市
 勤務先 (有)寺田プランニング
 推薦保証人 青本 健作
 推薦人 小木曾 忠孝



奥 賢二郎 63歳（個人）
 自宅 埼玉県さいたま市浦和区
 勤務先 明治ロジテック(株)
 推薦保証人 佐川八 重子
 推薦人 浅田 耕一



寺田 文二 66歳（法人）
 自宅 東京都国分寺市
 勤務先 (有)寺田プランニング
 推薦保証人 青本 健作
 推薦人 小木曾 忠孝



佐藤 靖 54歳（個人）
 自宅 東京都新宿区
 勤務先 (株)大和書房
 推薦保証人 佐川 八重子
 推薦人 若林 勝夫



長井 生一 64歳（個人）
 自宅 東京都武蔵野市
 勤務先 サンアルミニウム工業(株)
 推薦保証人 高橋 幸作
 推薦人 関 敏夫



南 東 秀 憲 65歳 (個人)

自 宅 東京都板橋区
勤務先 双信電機(株)
推薦保証人 伊東 輝昌
推薦人 高橋 幸作



銚 立 実 朋 73歳 (個人)

自 宅 東京都杉並区
推薦保証人 尾澤 哲郎
推薦人 今田 妙子



平 野 慎 一 63歳 (個人)

自 宅 東京都江東区
勤務先 東京建物不動産販売(株)
推薦保証人 倉重 喜芳
推薦人 大河原 茂夫



谷 島 稔 53歳 (個人)

自 宅 埼玉県狭山市
勤務先 狭山市役所
推薦保証人 諸口 高男
推薦人 筋野 房雄



深 澤 美奈子 53歳 (個人)

自 宅 埼玉県さいたま市南区
推薦保証人 高橋 幸作
推薦人 深澤 博

期 間 会 員

正会員	荻野 皓一郎	正会員	荻野 節子
正会員	是 永 久 次		

退 会 会 員

< 正会員 >

青 木 國 幸	秋 吉 信 夫	飯 牟 礼 五 郎	井 崎 好 夫	岩 井 篤
大 矢 雅 章	加 藤 正 彰	川 本 信 彦	木 村 睦	桑 田 富 造
小 林 郷 司	澤 田 眞	清 水 和 明	下 條 茂	杉 浦 誠
鈴 木 幸 男	須 藤 晨 三	仙 葉 元 昭	鷹 野 昌 世	田 中 昇
田 村 典 義	常 見 修 二	鶴 岡 正 雄	豊 田 修 三	永 倉 幸 平
中 村 泰	野 田 裕 充	初 村 卓 朗	平 井 孝	平 岡 寅 次 郎
藤 原 治	堀 内 文 人	松 田 俊 一	水 口 泰 介	宮 地 修 治
宮 久 秀 一	吉 田 隆 一	吉 村 謙 二		

< 平日会員 >

新 和 雄	阿 部 績	大 矢 正	大 和 岩 雄	桑 原 洋 助
小 林 勲	中 村 政 子	蜷 川 親 秀	林 和 男	山 内 亨
山 影 藤 恵				

理事会議事録

日時 平成24年11月23日(金)午前8時30分
場所 クラブハウス 第2食堂会議室
出席理事 相山 英生、伊東 輝昌、岩崎 徳雄、
追川 三蔵、大河原茂夫、上川 徹、
金澤 實、是永 久次、高橋 正孝、
野崎 昭司、前田隆一郎、宮島 壯太、
柳橋晃一郎、山本 格、山崎 敏雄、
平沼 正史
欠席理事 大久保幸次

高橋理事長が議長となり議題の審議に入った。

議 題

1. 入会審査

正会員個人15名、法人6名、平日会員個人4名、合計25名の入会希望者について推薦理事から推薦理由の説明があり、また審査プレーの結果の報告が行われた。

審議の結果、25名全員の入会が承認された。

また期間会員2名の登録が報告された。

2. 家族会員の補充について

高橋理事長より家族会員の補充について提案があり、承認された。なお詳細については平成25年2月の理事会にて再提案されることになった。

報告事項

1. 分科委員会報告

- キャディ委員会——相山理事
—キャディ評価の結果、概ね好評価を受けた。
—今夏の猛暑も大きなトラブルなく乗り切ることができた。
- コース委員会——金澤理事
—10月14日委員会を開催し今年度の総括を行った。
フェアウエー、グリーンは良好な状態を継続している。コース内道路、バンカーについては引き続き改修を要する。
- ハンディキャップ委員会——前田理事
—報告事項なし
- 競技委員会——柳橋理事
—クラブ競技の担当競技委員の立会について厳守するよう打ち合わせた。
- エチケット・フェローシップ・ハウス委員会
——山本理事

—スロープレーについて依然として問題があるので、プレー前にキャディから前の組との間隔を空けないようお願いする等の改善策を実施したい。

—女子浴場の改修について要望が出された。

2. 高橋理事長から以下の報告があった。

—平成25年度の競技日程が競技委員会で承認された。その主要な内容は以下のとおりである。

- 理事長杯、クラブ選手権の日程が変更となり、それぞれ6月、8～9月の開催となった。
- 公式競技として5月に関東倶楽部対抗予選競技、6月に関東グランドシニアゴルフ選手権、7月に関東ジュニアゴルフ選手権予選競技を開催する。

—来年2月に地域周辺情報を加えた新たなホームページを立ち上げる。

3. 平沼理事から以下の報告があった。

—駐車場屋根の設置工事が完成した。

—平成25年度に高校、短大の新卒キャディを採用する。

—次期の分科委員の選出については選出候補の就任の諾否を確認中である。

—12月10日に東北支援コンペを開催する。

以上、本日の議題審議を終了し、上記の経過及び結果を証するため議事録を作成し、署名者を指定のうえ記名捺印する。

平成24年11月23日

日高カントリークラブ 理事 相山 英生
理事 平沼 正史

日時 平成25年2月11日(月)午前8時30分
場所 クラブハウス 第2食堂会議室
出席理事 相山 英生、伊東 輝昌、岩崎 徳雄、
追川 三蔵、大河原茂夫、大久保幸次、
上川 徹、是永 久次、高橋 正孝、
野崎 昭司、前田隆一郎、宮島 壯太、
柳橋晃一郎、山本 格、山崎 敏雄、
平沼 正史
欠席理事 金澤 實

高橋理事長が議長となり議題の審議に入った。

議 題

1. 入会審査

正会員個人18名、法人3名、平日会員個人6名、法人2名、合計29名の入会希望者について推薦理事より推薦理由の説明があり、また審査プレーの結果の報告が行われた。

審議の結果、29名全員の入会が承認された。

また期間会員1名の登録が報告された。

2. 家族会員の募集について

山崎理事より家族会員の募集要項について説明があり、平成25年5月末まで25名の枠で募集を行う旨の提案が承認された。

3. 夏期優待について

平沼理事より夏期優待の詳細説明があり、提案は承認された。

4. 平成25～29年の分科委員選任結果及び理事の選任について

高橋理事長より平成25～29年度の分科委員の紹介、次期理事候補の提案があり、審議の結果、承認された。

5. 平成25年度の理事会開催日程について

山崎理事より開催日程案が提示され、原案どおり、5月12日(日)、7月21日(日)、9月29日(日)、11月23日(土)、平成26年2月11日(火)に開催されることが決定した。

報告事項

1. 分科委員会報告

- キャディ委員会——相山理事
—報告事項なし
- コース委員会——金澤理事
—報告事項なし
- ハンディキャップ委員会——前田理事
—前田理事よりスロープシステム、JGAハンディ

キャップ導入後のハンディキャップ委員会存在意義について疑義ありとの発言があったが、高橋理事長よりベースとしてのコース査定をきちんと行う等存在意義はあると思われるので次期の委員会で十分検討して欲しいとの発言があった。

- 競技委員会——柳橋理事
—平成25年度の当クラブ開催の関東クラブ対抗予選競技、関東グランドシニア決勝競技について報告が行われた。
- エチケット・フェローシップ・ハウス委員会——山本理事
—女子ロッカー、浴場の改修について報告が行われた。

2. 高橋理事長よりコース近隣幼稚園への開放日について報告があった。

- 3. 平沼理事より以下の報告があった。
—女子ロッカー、浴室の改修、受変電設備の更新、資材倉庫改修工事を実施する。
—高校、短大の新卒キャディを採用し、キャディ業務に従事できるようこれから教育を実施して行く。

4. 山崎理事より

- 平成24年度決算の概要について報告があった。
- 第54期の定時株主総会の開催日時、議案について報告があった。

以上、本日の議題審議を終了し、上記の経過及び結果を証するため議事録を作成し、署名者を指定のうえ記名捺印する。

平成25年2月11日

日高カントリークラブ 理 事 岩崎 徳雄
理 事 伊東 輝昌

委員会議事録

(名前頭の○印は出席委員)

〈キャディ委員会〉

開催日 平成24年12月23日(日)
自 午後3時00分～至 午後3時20分
開催場所 食堂第二会議室
出席者

委員長 ○古菅 君夫
副委員長 ○安田 望
委員 ○浦野 力 ○岡島 京子
○大西 基之 ○河上 文雄
○河和 哲雄 ○木下かおり
○田中千枝子

理事 伊東 輝昌 追川 三蔵

事務局

支配人 平沼 正史
総務 小林 哲
プレー管理 島村 正子

議題

1. 委員長・副委員長選任について
平成25年～28年度担当のキャディ委員の互選により委員長に古菅君夫氏が選任され、副委員長に安田望氏が選任された。

開催日 平成25年4月28日(日)
自 午後3時00分～至 午後4時00分
開催場所 食堂第二会議室
出席者

委員長 ○古菅 君夫
副委員長 ○安田 望
委員 浦野 力 ○大西 基之
○岡島 京子 ○河上 文雄
○河和 哲雄 ○木下かおり
○田中千枝子 山根ミドリ

事務局

支配人 平沼 正史
キャディ管理係係長 島村 正子

議題

1. 理事会報告
平成25年2月11日(月)開催の理事会議事録参照
2. 新卒キャディについて
新人教育はハウスキャディだけでなくメンバー

のプレーヤーの方々にも協力していただく事とした。

3. 打球事故対策

打球事故について前に出ないようにと声を掛けますがプレーの遅い方は遅れないように急ごうとされて逆にプレッシャーがかかってしまうのでプレーヤーの方が前に出ている人に注意喚起をしてプレーヤー1人1人が気をつけるように注意していただく事とした。

〈ハンディキャップ委員会〉

開催日 平成25年1月13日(日)
自 午後3時00分～至 午後3時40分
開催場所 食堂第二会議室
出席者

委員長 ○岡部 雄二
副委員長 ○畠田 良彦
委員 ○伊藤 健夫 ○長田 之孝
○金澤 實 ○小菅 ミチ
小山 明宏 ○杉山 俊一
○高松 勝 ○別府 房雄

理事 伊東 輝昌 追川 三蔵

事務局

支配人 平沼 正史
キャディーマスター 三輪 悟

議題

1. 委員長・副委員長選任について
平成25年～28年度担当のキャディ委員の互選により委員長に岡部雄二氏が選任され、副委員長に畠田良彦氏が選任された。

開催日 平成25年4月21日(日)
自 午後2時35分～至 午後3時20分
開催場所 食堂第二会議室
出席者

委員長 ○岡部 雄二
副委員長 ○畠田 良彦
委員 ○伊藤 健夫 ○長田 之孝
金澤 實 ○小菅 ミチ
○小山 明宏 ○杉山 俊一
高松 勝 ○別府 房雄

事務局

支配人 平沼 正史
キャディーマスター 三輪 悟

議 題

1. 理事会報告
平成25年2月11日(月)開催の理事会議事録参照
2. JGA(J-sys)/USGAハンディキャップシステムについて

2014年1月1日から変更される新たなJGAハンディキャップ制度の説明があった。世界で採用されているUSGAハンディキャップ制度に準拠したもので「世界基準」といえるハンディキャップ制度であり、すべてのゴルファーにとってより公平でより使い易いハンディキャップである。

以上の内容報告が委員長よりあった。変更に伴い次回の委員会で検討する事とした。

〈競技・ルール委員会〉

開催日 平成25年1月20日(日)

自 午後3時00分～至 午後3時30分

開催場所 食堂第二会議室

出席者

委員長 ○三宅 一成
副委員長 ○内藤 潔
委員 ○新井 義弘 ○小菅豊太郎
○小峰 利恵 ○澤村 治道
○田中 倉造 ○本藤 利一
前田隆一郎 ○増井 昌弘
理事 伊東 輝昌 大河原茂夫

事務局

支配人 平沼 正史
キャディーマスター 三輪 悟

議 題

1. 委員長・副委員長選任について
平成25年～28年度担当のキャディ委員の互選により委員長に三宅一成氏が選任され、副委員長に内藤潔氏が選任された。

開催日 平成25年2月10日(日)

自 午後3時00分～至 午後3時25分

開催場所 食堂第二会議室

出席者

委員長 ○柳橋晃一郎
副委員長 ○田中 秀明
委員 井上 堯 ○荻澤 晃
田中 倉造 ○津村 竜浩
徳永 光正 古谷 賢一

○三宅 一成

事務局

支配人 平沼 正史
キャディーマスター 三輪 悟

議 題

1. 理事会報告
平成24年11月23日(金)開催の理事会議事録参照
2. 平成25年度関東倶楽部対抗競技について
○関東倶楽部対抗競技埼玉ブロックについて出場を承認決定した。
○関東女子倶楽部対抗競技について出場を承認決定した。
3. その他
○平成25年度競技日程の変更についての確認があった。(理事長杯、クラブ選手権)
○日高研修会会長の変更についての報告があった。

開催日 平成25年4月14日(日)

自 午後3時40分～至 午後4時25分

開催場所 食堂第二会議室

出席者

委員長 ○三宅 一成
副委員長 ○内藤 潔
委員 ○新井 義弘 小菅豊太郎
○小峰 利恵 澤村 治道
○田中 倉造 ○本藤 利一
前田隆一郎 増井 昌弘

事務局

支配人 平沼 正史
キャディーマスター 三輪 悟

議 題

委員改正後の新委員による初めての委員会により審議に先立ち三宅委員長の挨拶を始め各委員の自己紹介があった。

1. 理事会報告
平成25年2月11日(金)開催の理事会議事録参照
2. 倶楽部運営員の要請について
当クラブで開催される平成25年度関東倶楽部対抗埼玉予選競技及び関東グランドシニアゴルフ選手権決勝競技について委員の方へ協力要請があり、三宅委員長、本藤委員、小峰委員、以上3名の方が協力を承諾された。
3. その他
○クラブ競技時のスコアシートを使用せずに今後は集計プリントを活用して途中経過でも直ぐに

お知らせできるよう変更になった。

- 次回の開催時は必ず予約枠を用意して委員内の親睦を図るように依頼された。
- 月例杯のAクラスとBクラスを異なる週の開催を検討する事とした。
- クラブ競技時に当番委員方の立会いについて責任を持って頂くよう依頼された。

コース環境部 本田 豊
業務営業部 小俣小太郎

〈コース委員会〉

開催日 平成25年1月27日(日)
自 午後3時00分～至 午後3時20分
開催場所 食堂第二会議室
出席者

委員長 ○伊藤 佐一
副委員長 ○石井 稔晃
委員 ○雲所 誠治 ○熊沢 英男
○柴本 尚美 ○田口 勇男
○早川 喜弘 原 裕樹
○緑川喜美雄
○柳橋晃一郎

理事 伊東 輝昌 追川 三蔵

事務局

支配人 平沼 正史
コース環境部 本田 豊
業務営業部 小俣小太郎

議 題

1. 委員長・副委員長選任について
平成25年～28年度担当のコース委員の互選により委員長に伊藤佐一氏が選任され、副委員長に石井稔晃氏が選任された。

開催日 平成25年4月7日(日)
自 午後2時55分～至 午後3時50分
開催場所 食堂第二会議室
出席者

委員長 ○伊藤 佐一
副委員長 ○石井 稔晃
委員 ○雲所 誠治 ○熊沢 英男
柴本 尚美 田口 勇男
○早川 喜弘 ○原 裕樹
○緑川喜美雄 柳橋晃一郎
理事 伊東 輝昌 追川 三蔵

事務局

支配人 平沼 正史

議 題

1. 理事会報告
平成25年2月11日(月)開催の理事会議事録参照
2. コース整備状況について
本田キーパーよりコース整備状況の報告が行われた。
○今年の3月は記録的な暖かさでフェアウェイ・ラフとも良好な立ち上がりだった。
○昨年一部のホールのフェアウェイ・ラフに着色を行いその効果により芝の立ち上がりが良かったため、今年の冬は全部のホールに着色を行うとのこと。
○明日8日よりBグリーンの更新作業を1ヶ月間の予定で行う。
○9日よりAグリーンを使用開始し5月には11フィート为目标とする管理を行い、20日に行われる倶楽部対抗を迎える予定。
○南2番ティ前のカート道路脇が窪んでいるので舗装工事を行う。
○バンカー砂入れ替え工事を悪い所から随時行っていく。
○林滞の剪定した箇所のペアグランド部分の芝張りを6月3・4日に行われる関東グランドシニア選手権決勝のあとから行う予定。
3. その他
○カート道路の整備をしてほしい。
○南コースのワングリーン化を計画できないか。
○南コース行きバスの経路を外の道路にできないのか。
○意見箱に入っているコースに関しての要望等は委員会で検討したほうがいい。
○東2番BGと西9番BGの傾斜がきついため、カップを切る位置が限られてしまうので手前側を上げる改造をしてほしい。

〈エチケット・フェローシップ・ハウス委員会〉

開催日 平成24年11月18日(日)
自 午後3時00分～至 午後3時40分
開催場所 食堂第二特別室
出席者

委員長 ○山本 格
副委員長 ○堀田 和彦
委員 ○奥脇 康夫 落合賢一郎

○菅野 桂子 ○高橋 弘臣
○小宮 妙子 ○中村紀美子
○中村 泰彦 ○松本 乙彦

事務局

支配人 平沼 正史
総務 小林 哲

議 題

1. 理事会報告
平成24年9月16日(日)開催の理事会議事録参照
2. 審査プレーについて
今回の審査プレーについて、全員の方の入会が承認された。
3. その他(要望)
○女子更衣室及びロッカー室の改修についての提案がされた。
○スロープレーの防止のためスタート前にキャディが「前の組と間隔があかないように」とお願いするとよい。

開催日 平成25年2月3日(日)

自 午後3時00分～至 午後3時30分

開催場所 食堂第二特別室

出席者

委員長 ○山本 格
副委員長 ○堀田 和彦
委員 ○奥脇 康夫 落合賢一郎
○菅野 桂子 ○高橋 弘臣
○小宮 妙子 ○中村紀美子
○中村 泰彦 ○松本 乙彦

事務局

支配人 平沼 正史
総務 小林 哲

議 題

1. 理事会報告
平成24年11月23日(金)開催の理事会議事録参照
2. 審査プレーについて
今回の審査プレーについて、全員の方の入会が承認された。

開催日 平成25年1月6日(日)

自 午後3時00分～至 午後3時20分

開催場所 食堂第二会議室

出席者

委員長 ○高橋 弘臣
副委員長 菅野 桂子
委員 ○青柳 明美 ○大久保幸徳
○大竹 茂 ○落合賢一郎
○小島 達史 小宮 妙子
○中村紀美子
理事 伊東 輝昌 追川 三蔵

事務局

支配人 平沼 正史
総務 小林 哲

議 題

1. 委員長・副委員長選任について
平成25年～28年度担当のエチケット・フェローシップ・ハウス委員の互選により委員長に高橋弘臣氏が選任され、副委員長に菅野桂子氏が選任された。

開催日 平成25年5月5日(日)

自 午後3時00分～至 午後4時00分

開催場所 食堂第二会議室

出席者

委員長 ○高橋 弘臣
副委員長 ○菅野 桂子
委員 ○青柳 明美 ○大久保幸徳
○大竹 茂 ○落合賢一郎
○小島 達史 小宮 妙子
○中村紀美子

事務局

支配人 平沼 正史
総務 小林 哲

議 題

1. 理事会報告
平成25年2月11日(月)開催の理事会議事録参照
2. 審査プレーについて
今回の審査プレーの審議の結果、全員の入会が承認された。但し、内2名の方が技量向上の条件が付加された。
3. その他(要望)
○アプローチ練習場の備品管理を徹底してほしい。
○平日のメニューにもワゴンサービスで小鉢(サラダ等)を提供してほしい。
○委員会の開催日が祝日の連休日に当たらないように来年度の理事会の開催日程の調整をおこなってほしい。

平成25年度下期 コース作業予定

Aグリーン(L-93)

7月上旬	刈高3.5mm、目砂
中旬	活性剤散布、目砂
下旬	刈高4.0mm、液肥散布、目砂
8月上旬	更新(ムク刃掛け)、目砂
中旬	活性剤散布、刈高4.5mm
下旬	液肥散布、目砂
9月上旬	活性剤散布
中旬	刈高4.0mm、目砂
下旬	液肥散布、目砂
10月上旬	活性剤散布、更新(セア掛け)
中旬	刈高3.0mm、目砂
下旬	液肥散布、化成散布、目砂
11月上旬	目砂
中旬	化成散布、目砂
下旬	液肥散布、目砂
12月上旬	液肥散布、目砂
中旬	刈高3.8mm、液肥散布
下旬	液肥散布

Bグリーン(L-93)

7月上旬	刈高3.5mm、目砂
中旬	更新(セア掛け)、目砂
下旬	活性剤散布
8月上旬	刈高4.5mm、目砂
中旬	更新(ムク刃掛け)、目砂
下旬	活性剤散布
9月上旬	更新(ムク刃掛け)、目砂
中旬	活性剤散布
下旬	化成散布、目砂、刈高3.8mm
10月上旬	刈高3.0mm、目砂
中旬	液肥散布、目砂
下旬	化成散布、目砂
11月上旬	更新(セア掛け)、目砂
中旬	化成散布、目砂
下旬	スリッター掛け、目砂
12月上旬	液肥散布、目砂
中旬	刈高3.8mm、液肥散布
下旬	液肥散布

Tee

7月上旬	液肥散布、成長抑制剤散布
中旬	不良箇所化成散布
8月中旬	殺虫剤・液肥散布
9月上旬	化成散布、成長抑制剤散布
下旬	除草剤、殺菌剤散布
10月上旬	化成散布
11月上旬	化成散布
11月中旬	目砂 2mm

FW

7月上旬	更新(レノベア掛け)、成長抑制剤散布
中旬	不良箇所化成散布
8月中旬	殺虫剤散布、成長抑制剤散布
9月上旬	化成散布
下旬	殺菌剤・液肥散布
10月中旬	除草剤散布
下旬	化成散布

その他

競技に使用するグリーン
 8/25～ クラブ選手権 Aグリーン
 10/6～ シニア選手権 Bグリーン

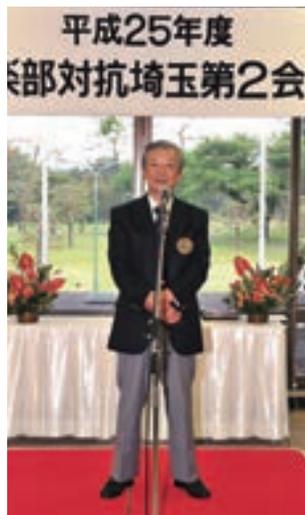
編集後記

盛夏の候、会員の皆様には益々ご清祥の事とお慶び申し上げます。

コース内は思いのほか気温が上昇しますので、こまめに水分の補給、日除けに留意し、体調管理は十分にしてプレーをお楽しみ下さい。

本年3月16日に新卒キャディ8名が入社しました。本人たちも教育を受けながら一生懸命頑張っております。どうか温かく成長を見守っていただきますようお願い申し上げます。

関東男子倶楽部対抗 埼玉ブロック予選競技会場





2013年7月15日 発行

編集発行者 **株式会社 日高カントリー倶楽部**

〒350-1213 埼玉県日高市高萩1203番地
電話(042)989-1311(代表)

印刷 東洋美術印刷(株)

日高カントリークラブはチャレンジ25に参加しています。

